

# 令和3年度 社会福祉法人啓和会 事業報告

## I 法人本部 事業報告

社会福祉法人啓和会は、令和3年度事業計画に基づき、設立の理念と公益性を踏まえ、多様化する福祉ニーズに応えられるよう、提供するサービスの質の向上に努めました。さらに事業経営の透明性の維持のため法令を遵守し、社会情勢の変化に柔軟に対応できる経営姿勢で事業基盤の強化を図りつつ、次に掲げる事業の経営を行いました。

### 社会福祉法人啓和会 運営状況一覧

	名 称	種別	事業内容	定員数	所 在 地	事業種別	
法人運営	法人本部				久喜市六万部 1435		
	久喜けいわ	障害者支援施設	生活介護	67	久喜市六万部 1435	第一種	
			就労移行支援	6	久喜市六万部 1445		
			就労継続支援 B 型	32			
			施設入所支援	54	久喜市六万部 1435	第二種	
			短期入所	6		公益	
			日中一時支援				
	グループホーム清久	グループホーム	共同生活援助	44	久喜市上清久 1524-1	第二種	
	清久			(7)			
	上清久			(4)			
	ハイツ清久			(3)	久喜市上清久 667-5		
	こすもす			(4)	久喜市葛梅 446-12		
	おぎそね			(7)	久喜市久喜東 4-20-13		
	サテライトこぎそね			(1)	久喜市久喜西 187-15		
	こがらい			(7)	久喜市六万部 780-2		
	しらはた			(7)	久喜市上清久字白幡 628-1		
	うちや				(4)		久喜市下早見 1769-1
				短期入所	1		

	ワークハウスコムラード	障害福祉サービス事業所	就労継続支援 B 型	20	久喜市下早見 1769-6	第二種
法人運営	相談支援センター	相談支援事業所	相談支援		久喜市青毛 753-1	第二種
			障害児等療育支援			公益
			巡回支援専門員整備事業			
			久喜市障害者就労支援			
			障害者就業・生活支援			
			久喜市基幹相談支援			
障害者生活支援センターさよく	特定相談支援事業所	相談支援		久喜市六万部 1445	第二種	
久喜市指定管理受託運営	久喜市いちょうの木	障害福祉サービス事業所	生活介護	40	久喜市所久喜 835-1	第二種
			日中一時支援			公益
	久喜市ゆう・あい	障害福祉サービス事業所	生活介護	20	久喜市上内 327-6	第二種
			日中一時支援			公益
	久喜市あゆみの郷	障害福祉サービス事業所	生活介護	15	久喜市東大輪 2273-1	第二種
			就労継続支援 B 型	15		公益
			日中一時支援			
	久喜市立のぞみ園	障害児通所支援事業	児童発達支援事業	10	久喜市北青柳 1331	第二種

(1) 理事会・評議員会の開催

令和4年3月31日現在

日 時	審議事項・目的事項	場 所	出席状況
令和3年5月20日(木) 監事監査	1 令和3年度 理事の業務執行状況 2 令和3年度 財産の状況	久喜けいわ	監事 1/2 1名出席 1名書面
令和3年5月31日(月) (決議があったものとみなされた日) 第115回理事会	議 題(決議の省略) 1 令和2年4月1日から令和3年3月31日までの事業報告の承認の件 2 令和2年4月1日から令和3年3月31日までの計算書類及び財産目録の承認の件 3 理事候補者9名の選出の件 4 監事候補者2名の選出の件 5 評議員選任・解任委員の選任の件 6 評議員候補者10名の選出の件 7 第2回評議員選任・解任委員会の招集の決定		

	<p>の件</p> <p>8 評議員会の決議の省略及び評議員会への報告の省略の件</p> <p>報告事項（報告の省略）</p> <p>1 社会福祉充実残額の件</p> <p>2 監督官庁が実施した検査結果の件</p>		
<p>令和3年6月22日（木）</p> <p>（決議があったものとみなされた日）</p> <p>第74回評議員会</p>	<p>報告事項（報告の省略）</p> <p>1 令和2年4月1日から令和3年3月31日までの事業報告の内容報告の件</p> <p>2 監督官庁が実施した検査又は調査結果の件</p> <p>3 社会福祉充実残額の件</p> <p>決議事項（決議の省略）</p> <p>1 令和2年4月1日から令和3年3月31日までの計算書類及び財産目録の承認の件</p> <p>2 理事9名の選任の件</p> <p>3 監事2名の選任の件</p>		
<p>令和3年6月22日（木）</p> <p>第116回理事会</p>	<p>報告事項</p> <p>1 令和3年6月開催定時評議員会の審議結果について</p> <p>2 社会福祉法人啓和会評議員の選任について</p> <p>議 題</p> <p>1 理事長及び状う理事の選定の件</p> <p>2 業務執行理事の業務分掌決定及び職員職務の委嘱の件</p> <p>3 常務理事の報酬等の額決定の件</p> <p>4 相談役委嘱の件</p>	<p>久喜けいわ</p>	<p>理事</p> <p>9/9</p> <p>監事</p> <p>2/2</p>
<p>令和3年9月16日（水）</p> <p>第117回理事会</p>	<p>報告事項1</p> <p>1 久喜市あゆみの郷で発生した虐待事案の件</p> <p>議 題</p> <p>1 幹部職員の処分の承認の件</p> <p>2 久喜けいわ給食業務委託契約の承認の件</p> <p>3 久喜けいわ外壁修繕工事契約の承認の件</p> <p>4 久喜けいわ短期入所運営規程の一部改正の件</p> <p>5 グループホーム清久短期入所運営規程の一部改正の件</p> <p>6 久喜市障がい者生活支援センターきらら運営規程の一部改正の件</p> <p>7 障害者生活支援センターきよく運営規程の</p>	<p>久喜けいわ</p>	<p>理事</p> <p>9/9</p> <p>監事</p> <p>2/2</p>

	<p>一部改正の件</p> <p>8 個人情報管理規程の一部改正の件</p> <p>報告事項 2</p> <p>2 理事長及び業務執行理事の職務執行状況報告の件</p> <p>3 監督官庁が実施した検査又は調査結果の件</p>		
<p>令和3年11月26日(金)</p> <p>第118回理事会</p> <p>(決議があったものとみなされた日)</p>	<p>議 題</p> <p>1 役員賠償責任保険(マネジメントリスクプロテクション保険)の契約更新の承認の件</p> <p>報告事項 1</p> <p>1 監督官庁が実施した検査又は調査結果の件</p> <p>2 役員から報告を求められた事項の件</p>	久喜けいわ	<p>理事</p> <p>9/9</p> <p>監事</p> <p>2/2</p>
<p>令和4年3月25日(金)</p> <p>第119回理事会</p>	<p>議 題</p> <p>1 幹部職員人事の承認の件</p> <p>2 久喜市いちょうの木給食業務委託契約の承認の件</p> <p>3 令和3年度第1回補正予算(案)の承認の件</p> <p>4 令和4年度事業計画(案)の承認の件</p> <p>5 令和4年度収支予算(案)の承認の件</p> <p>6 定款施行細則の一部改正の件</p> <p>7 育児休業及び介護休業等に関する規程の一部改正の件</p> <p>8 久喜けいわ運営規程の一部改正の件</p> <p>9 久喜けいわ短期入所運営規程の一部改正の件</p> <p>10 グループホーム清久運営規程の一部改正の件</p> <p>11 グループホーム清久短期入所運営規程の一部改正の件</p> <p>12 久喜市障がい者生活支援センターきらら運営規程の一部改正の件</p> <p>13 障害者生活支援センターきらら運営規程の一部改正の件</p> <p>14 ワークハウスコムロード運営規程の一部改正の件</p> <p>15 久喜市いちょうの木運営規程の一部改正の件</p> <p>16 久喜市立のぞみ園運営規程の一部改正の件</p> <p>17 久喜市ゆう・あい運営規程の一部改正の件</p> <p>18 久喜市あゆみの郷運営規程の一部改正の件</p> <p>19 役員賠償責任保険(マネジメントリスクプ</p>	久喜けいわ	<p>理事</p> <p>9/9</p> <p>監事</p> <p>2/2</p>

	ロテクション保険)の解約及び契約の承認の件		
	報告事項		
	1 理事長及び業務執行理事の職務執行状況報告の件		
	2 監督官庁が実施した検査又は調査結果の件		

## (2) 戦略的な法人運営

### ア 新たな人事制度の推進

令和3年度より、限定正職員制度を導入しました。限定正職員制度について説明会を開き全職員に周知し、12月15日に対象職員77名に職員区分「無限定正職員」「定時勤務限定正職員」「職種限定正職員」の選択を行っていただきました。「無限定正職員」を選択した職員は65名、「定時限定正職員」を選択した職員は10名、「職種限定正職員」を選択した職員は2名となりました。

### イ 経営財源確保等

(ア)幹部会議等で各事業所の利用率と収支状況を定期的に確認しました。利用率は例年通りとなりましたが、新たな加算取得等により収支差額UPにつながりました。

(イ)久喜市ゆう・あいで重度障害者支援加算の取得を開始し、大幅な増収となりました。

(ウ)独立行政法人福祉医療機構借入金の償還状況は以下の通りです。

借入年度 借入先	借入額	期首残高	令和3年度 償還金	借入残高
平成18年度 福祉医療機構 (就労継続)	25,000,000	7,860,000	元金 1,310,000 利子 136,895	6,550,000
平成27年度 福祉医療機構 (GH清久)	10,000,000	8,016,000	元金 576,000 利子 42,636	7,440,000
合計	35,000,000	15,876,000	1,886,000	13,990,000

### ウ 今後の事業構想

(ア)久喜けいわ建替えについて、専門家を交え具体的な基本構想について協議を始めました。まだ、基本構想が固まらず、具体的計画策定には至りませんでした。

(イ)建物調査により、久喜けいわ生活棟の外壁及び天井において、機能・性能の異常が確認され、修繕工事の必要性が指摘されたため、生活棟の外壁工事及び天井の修繕工事が施工されました。

(ウ)久喜市指定管理施設の民間譲渡に向けて、久喜市と協議をしておりましたが、

令和 4 年 2 月に市のホームページ等において「民間譲渡取りやめ、指定管理による運営を継続」の記事が掲載されました。その後、久喜市から正式に民間譲渡取りやめに至った経緯について説明を受けました。話の内容から 3 年間は現状の指定管理での運営が続けられることとなりましたが、令和 6 年度以降の方針については不透明な状況です。

(エ) 法人内の ICT 環境について整備は進められませんでした。

### (3) 働きやすい職場作り

- ア 年次有給休暇の取得を促進し、全事業所で年次有給休暇 5 日以上取得しました。また、業務中、新型コロナウイルスに感染した職員の療養期間は、職務専念義務免除とし年次有給休暇とは別に休めるよう配慮しました。
- イ 職員意向調査を実施しました。可能な範囲で職員の意向が反映されるように配慮し、モチベーションの向上に努めました。調査回答より過半数以上の職員が「働きやすい」と回答しています。
- ウ 人事評価を賞与と昇給の処遇に一部反映しました。より正確な評価ができるように評価シートを改訂し、評価項目を増やしましたが、改訂初年度ということもあり、試行的な運用となりました。

### (4) 人材採用

- ア 新型コロナウイルス感染防止のため、実習生の受け入れは制限したため、実習生から採用につながるケースはありませんでした。
- イ フェイスブックやインスタグラム等 SNS での更新頻度を高めました。ホームページの閲覧件数が増え、ホームページを見て求人に応募される方が増えました。
- ウ 新型コロナウイルスの流行に伴い、学校訪問や合同面接会の参加ができませんでした。代わりにインターネット求人の強化を図ったところ、中途採用に効果がありましたが、新卒の獲得が難しく令和 3 年度は 2 名の採用となりました。

### (5) 人材育成

- ア 新型コロナウイルスの流行のため、対面での研修を行うことができず、研修機会は大幅に減少しました。新たな研修体系を作成しましたので、来年度からオンライン等を有効活用し、研修体系に基づく継続的な研修を実施する予定です。
- イ 職員の資質向上を目的に、令和 4 年 1 月より、資格取得支援制度を創設しました。国家資格（社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士）の資格取得のために必要な費用（受講料、受験料）の半額（上限 10 万円）補助と受験日、受講日の職務免除（上限 3 日）を行う制度です。社会福祉士合格者 2 名が制度を活用しました。
- ウ 人事評価の評価者の育成は十分にできずでしたが、評価者が複数で部下を評価する仕組みを導入し、評価者の偏りの軽減を図りました。

## (6) 法人本部機能の再構築

- ア 世代交代に向けて、法人運営及び財務を担える本部職員の育成に努めました。
- イ 法人本部職員の役割を整理し、円滑に業務を進めることができました。
- ウ 法人本部が中心となり委員会を設置し、部署をまたいだ横断的なテーマや重要なテーマについて協議しました。令和3年度は、虐待防止委員会、感染症対策委員会を中心に活動を行いました。

## (7) 経営会議等の開催

- ア 新型コロナウイルスの流行に伴い、対面での幹部会議はほぼ実施できず、リモートでの幹部会議を行いました。リモート会議は最初操作等に戸惑うこともありましたが徐々に慣れ、新型コロナウイルスが流行しても継続して会議を行うことができました。
- イ 必要に応じて少人数の幹部職員で集まり、課題解決に向けた協議を行いました。

## (8) 災害対策の充実強化

- ア 事業継続計画（BCP）の策定までは至りませんでした。令和6年度に計画の策定が義務化されるので、引き続き事業継続計画の策定に向けて取り組みます。
- イ 防火責任者が福祉避難所の開設訓練に参加し、防災用具の使用訓練等の研修を受講しました。
- ウ 地震・火災だけでなく、水害や夜間を想定した訓練を実施しました。

## (9) 虐待防止への取り組み

- ア 新型コロナウイルスの影響もあり、法人全体で虐待防止活動を行うことは難しい状況でした。ただし、虐待事案発生後、毎月虐待防止委員会を開催するとともに、虐待発生施設に本部職員が常駐し、虐待防止の取組強化に努めました。
- イ 虐待防止マニュアル、職員行動規範の読み合わせを行い、周知徹底しました。
- ウ 身体拘束等の適正化のための対策を検討する委員会は設置できませんでした。令和4年度より義務化されるため、身体拘束適正化委員会を設置する予定です。

## (10) 社会貢献事業の取り組み

- ア 新型コロナウイルスの感染拡大により、地域ニーズは把握できず、新たな地域貢献活動の具体案は検討できませんでした。
- イ 指定緊急避難場所として啓和会の施設を開放することはありませんでした。
- ウ 彩の国あんしんセーフティネット事業については、他制度の充実により年々件数が減少傾向にあり今回も支援依頼0件でした。
- エ 久喜市フレンドシップ学級運営委員として職員5名の派遣体制を作りましたが、活動はありませんでした。
- オ 新型コロナウイルスの影響で地域行事やイベントがほとんど中止となり、地域との交流は大幅に減少しました。「ふれあいの家白幡」は、婦人会活動など地域で有効活用していただきました。

( 1 1 ) 広報活動の充実

- ア 新型コロナウイルスの影響で啓和会後援会の活動はほとんどできず、総会も中止となり、広報誌の発行も行えませんでした。
- イ 法人のホームページを活動紹介、情報公開、人材確保、利用者確保等で活用しました。